在記だより SASEBO Commercial High School Monthly report

佐世保商業高等学校学校通信【1月号】 令和5年1月24日発行編集:情報研修部

放送。報道部

受験報告会



一般企業への就職、公務員、大学、短大、専門学校に内定・合格した3年生のうち代表10名が、自らの受験で経験し考えことを1・2年生に向けて報告しました。佐世保市役所に合格した先輩からは「面接では自分自身のことについて深く質問されるので、高校生活で多くのことに挑戦しておこう。また佐世保市のこともよく聞かれるので、普段から地元と関わり、興味をもって生活することが大切だ。」というアドバイスをもらいました。また市内経理事務所から内定をいただいた先輩からは、「高校時代に取得した多くの資格が、就職試験でアピールできた。」「先生方に何度も作文や面接のご指導を受けたことで、本番は笑顔でリラックスして臨むことができた。」ということを教えてもらいました。

先輩たちの頑張りに、続け!後輩たち!!

SASHO マルシェ オープン!

3年生情報マーケティングコースの生徒が取り組んでいる定期販売実習が一般公開されました!12月に引き続き、保護者や地域の皆様をお迎えしての開催です。今回は特別に、地元農家さん直送の新鮮野菜等を仕入れ、大好評のうちに幕を閉じました。ご協力をいただきました企業の皆様はもちろん、ご来場いただきました皆様に、改めましてお礼申し上げます。



国コミ科 スラジルの子どもたちと文通中!

ブラジルの Maring á(マリンガ)という町にある Nobel Pro School の8・9歳の子どもたちと、1年5組の生徒たちが交流しています。ブラジルと日本では12時間の時差があるため、オンラインでの交流は難しく、なんと「文通」で交流しています。お互い学校を紹介するビデオを送ったり、日本からは年賀状を送ったり…。返事がくるのを、いつもいつも首を長くして待っています。











ソメイヨシ/3本植樹



本校軟式庭球部(現ソフトテニス部)OGでつくる「華の中櫻会」の皆様が6日、2020年に亡くなった本校の教員で軟式庭球部の部長だった櫻木恭一先生をしのび、ソメイヨシノ3本を植樹なさいました。櫻木先生は県内の情報処理教育の第一人者で、生徒にも「慕われすぎた」先生だったそうです。

櫻木先生はコロナ禍の2020年にお亡くなり、お通夜なども行えないままだったそうですが、本校が来年百周年を迎えることに合わせ、このたび植樹が行われることに決まったそうです。

櫻木先生のお名前にちなんで植えられた桜の木。これからの百年間も、ずっと大切にしていきたいですね。桜の木は、生徒玄関近くに植えられています。